

沈黙の光

Hisae Hosokawa
Organ Recital

Réflexions

entre Jehan Alain et Antoine de Saint-Exupéry

J.アラン × A.サン＝テグジュペリ

2025 3 | 14

FRY

18:00 開演 17:30 開場

神奈川県民ホール小ホール

¥3,000 (全席自由)

オルガンと朗読が映しだす心象風景

プログラム

*

幻想曲 第1番 *Première Fantaisie* J.アラン

架空庭園 *Le Jardin suspendu* J.アラン

アヴェ・マリア *Ave Maria* J.アラン

アダージョとアレグロへ短調 *Adagio und Allegro No.594* W.A.モーツァルト 他

【朗読】 南方郵便機、人間の土地、星の王子さま、他より



Reading

朗読：笠兼三

Kenzo Ryu



Organ

オルガン：細川久恵

Hisae Hosokawa



Soprano
Reading

ソプラノ・朗読：菅又美玲

Millais

主催／光・外音 <http://org-proj.jimdofree.com> 共催／神奈川県民ホール〔指定管理者：公益財団法人 神奈川芸術文化財団〕
後援／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、読売新聞横浜支局、tvk 協力／よこはま市民メセナ協会

ありがとう 神奈川県民ホール

原画：「砂」松尾多英



夜空と大地を吹き抜けた風

人が幼少期に持った関心事はその後も同じ方向を目指し、成長を通して深められるものです。作曲家ジュアン・アランと作家・飛行家サン＝テグジュペリは20世紀前半に生まれ、才能を開花させ、そして第2次世界大戦中にその命は終わりを告げました。彼らが体験したことや、心に起こった様々な感情に向き合うことから生まれた作品は人々に反響をもたらしました。精神の拠り所を失っていたこの時代に、こうした自らの経験を基にした創作活動こそが最も確かな意味を持つと、彼らは考えていたのだと思います。

未来への贈り物

芸術家が全霊をかけた作品を「伝える」またそれが人々に「伝わる」ということは、科学的に分析され、華美な装飾で再構築されたものを表面的に受け取るのではなく、自ら近づき、心に反射させ創造することによって成し遂げられるものではないでしょうか。混乱する当時の社会にあって、彼らが求め、遺した‘心のオアシス’は、今を生きる私たちへの大切なメッセージにもなっています。これらの作品が静かに語りかける言葉と音楽に耳を傾けたいと思います。

細川 久恵

Program

< 前奏 >

1. アダージョとアレグロ へ短調 (自動オルガンのための曲) W.A. モーツァルト

Adagio und Allegro K.594 Wolfgang Amadeus Mozart (1756~91)

2. 前奏曲第1番 ‘ふたたび’ J.アラン

Premier Prélude (Wieder an) JA64 Jehan Alain (1911~1940)

3. ムード

Climat JA79

4. 小品

Petite pièce JA33

5. 2つの舞曲

Deux danses à Agni Yavishta JA77.78

6. 幻想曲 第1番

Première Fantaisie JA72

7. 架空庭園

Le Jardin suspendu JA71

8. アヴェ・マリア (ソプラノ)

Ave Maria

9. 連禱

Litanies JA119

10. クレマン・ジャヌカンのテーマによる変奏曲

Variations sur un thème de Clément Janequin JA118

11. アリア

Aria JA136

朗読

- 「南方郵便機」より [Extrait] Courrier sud
- 「人間の土地」より [Extrait] Terre des hommes
- 「星の王子さま」より [Extrait] Le Petit Prince
- 「母への手紙」より [Extrait] Lettres à sa mère

A. サン＝テグジュペリ Antoine de Saint-Exupéry (1900~44)

< 後奏 >

12. アランの名による前奏曲とフーガ M.デュリュフレ

Prélude et Fugue sur le nom d' Alain op.7 Maurice Duruflé (1902~86)



細川 久恵

HISAE HOSOKAWA



笠 兼三

KENZO RYU



菅又 美玲

MILLAIS

東京藝術大学オルガン科、同大学院修了。パリ、スコラカントルム音楽院、及びオルセー音楽院にてオルガン及びオルガン即興演奏を学び、ブルミエ・プリを得て修了。オルガンを秋元道雄、島田麗子、松平郁子、M. シャビュイ、A. イゾアール各氏に、ピアノを石澤秀子氏に師事。独奏、オーケストラ、合唱との共演多数。NHK・FM 出演。2001年、新オルガンプロジェクト「光・風・音」を立ち上げ、美術とのコラボレーションによるリサイタル・シリーズを開始。2005年リサイタルが平成17年度(第60回記念)文化庁芸術祭参加。2008年、ハーモニーホールふくい5周年記念事業でオルガンと映像によるリサイタルを展開、好評を博す。2012年、トマ・デュシャトトレ氏振付のコンテンポラリー・ダンスと共演、横浜フランス月間2012に参加。2016年、能の舞(遠田修氏)と、2021年、書パフォーマンス(矢部澄翔氏)と、2023年、朗読(岩瀬 亮氏)と共演。国内、ヨーロッパで演奏活動を行っている。〔一社〕日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

俳優。神奈川県出身。

1997年 MBS 連続ドラマ「地獄のお夜食」でデビュー。自然体かつ個性的なキャラクターで魅せるパイプレイヤー。また海外ドラマ「スノードロップ」の吹き替えなど声優としても活動中。名優・笠智衆の孫であり、2023年にはドキュメンタリードラマ「名優 笠智衆〜春風のあるがごとし〜」にて自身の伯父・笠徹役を演じた。近年の主な出演作は、映画「35年目のラブレター」「ハウ」「大怪獣のあとしまつ」、ドラマ「エンジェルフライト」NHK大河ドラマ「利家とまつ」、舞台「飛行場長サンテグジュペリ」他多数。

武蔵野音楽大学声楽学科、同大学院修了。エレナ・オブラストワ氏に師事。独立行政法人・国際交流基金の助成で「日本文化週間 Japan Cultural Week」のウクライナ・キエフ及びドイツ・バイエルン地方での公演や米国サンフランシスコでのコンサート出演のほか、ウィーン公演モーツァルト《ミサ曲ハ短調》では現地オーケストラとの共演でソリストを務めるなど国内外で活動。オペラ「ドン・ジョバンニ」、「魔笛」、「ラ・ボエーム」などに出演、また、ラター、フォーレ、プーランク、モーツァルトなどの宗教曲でソリストを務める。2021年にはリサイタルを行う。現在ヴォイストレーナーや合唱指導、宝塚音楽学校受験生のためのスクールで講師を務める傍ら、デジタル音源(DAW)を扱う作編曲も行い、コロナ禍では文化庁の助成でYouTubeを制作・配信。

2025年3月14日(金) 発行

「光の中で語りかける風の音」

写真・エッセイ・CD(70分)を収めたオリジナルブック完成!

2001年より12回にわたって行ってきたリサイタルの軌跡を音楽とことばとヴィジュアルでたどる細川久恵オルガンリサイタルの世界。

¥3,000 (税込)

演奏会当日ご購入の方は¥2,700 (先着50名様限定バッグ付)



神奈川県民ホール

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
☎045-662-5901(代表) FAX045-641-3184
https://www.kanagawa-kenminhall.com

- みなとみらい線-洗谷駅から徒歩約35分 横浜駅から6分
- 日本大通り駅から徒歩約8分 元町・中華街駅から徒歩約12分
- JR=関内駅または石川町駅から徒歩15分
- 市営/バス=芸術劇場-NHK前下車徒歩2分
- 横浜駅東口/スターミナル2番のりば乗車(所要時間約25分)
- 桜木町駅前/バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約10分)
- 県民ホール有料駐車場(84台)もご利用下さい。
- 指定管理者:(公財)神奈川県立文化財団

Tickets

¥3,000 (全自由席) 2024年12月7日(土) チケット販売開始

ウェブサイトの購入はこちら



https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/hisae-hosokawa-org-2025

窓口で購入する場合

- 神奈川県民ホール (10:00~18:00)
- KAAT神奈川芸術劇場 (10:00~18:00)
- 神奈川県立音楽堂 (13:00~17:00/月曜休)

電話で購入する場合

チケットかながわ: 0570-015-415 (10:00~18:00)

チケット及びお問合せ

新オルガンプロジェクト「光・風・音」事務局(担当:細川)
org.proj2001@gmail.com tel&fax 03-3961-0515